

令和6年度

保育士・幼稚園教諭の ための保育行政

乳幼児期のすべての子どもの成長や子育て家庭を社会全体で支えるため、自治体には幼児教育・保育、地域の子育て支援について、量の拡充と質の向上との両面から施策を進めていくことが求められています。

この研修は、保育士・幼稚園教諭の方々を主な対象として、自治体が進める子育て支援や保育行政の現状・最新の動向を理解し、保育士・幼稚園教諭としての現場対応力と専門性の向上を目的に実施します。講義や事例紹介をはじめ、受講者同士で情報交換を行うことを通じて、地域の実情に応じた保育・幼児教育について考えていきます。

開催要領

- 日 程** 令和6年7月22日(月)～7月24日(水)(3日間)
- 場 所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
- 対 象** 保育士・幼稚園教諭(保育行政に携わる市区町村等の職員の方も受講していただけます)
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰席はできませんのでご注意ください。
- 募集人数** 70人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
- 宿 泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
- 経 費** 11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
- 申込期限** 令和6年6月7日(金)まで
- 申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
- 受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
- 事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和6年

7月
22日(月)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~14:10

事例紹介 保育・幼児教育の質向上に向けての取り組み

大阪府箕面市 教育委員会事務局子ども未来創造局保育・幼児教育センター センター長 **大上 和代 氏**
室長補佐 **濱渦 数馬 氏**

箕面市では「保育・幼児教育センター」を設置、公立・民間、幼稚園・保育園・認定こども園という施設種別の垣根を越えて市内全ての就学前施設と繋がり、市全体で現場の魅力・質の向上に取り組まれています。保育・幼児教育の質向上に向けた取り組みや、架け橋プログラムを通しての保育・幼児教育の気付きについてご紹介いただきます。

14:25~17:00

講義 子育て支援の現状と課題(オンライン)

甲南大学マネジメント創造学部 教授 **前田 正子 氏**

少子化の今後を展望するとともに、自治体の子育て支援施策の課題や今後について、さらに教育保育施設等での重大事故の再発防止や報告制度など最新動向を含めてお話しいたします。

17:00~17:30

演習 意見交換

18:00~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~11:35

講義 保護者への相談支援のあり方

文京学院大学人間学部 教授 **金子 恵美 氏**

保護者に対して相談支援を行う際に、どのようなことに留意して保護者との関係を築いていくか、保護者支援の基本姿勢と取り組みの視点についてお話しいたします。

12:35~14:50

講義・演習 葛藤の中から、よりよい未来へ踏み出すコミュニケーション

合同会社ウメハナチャイルドケアコミュニケーションズ・保育コミュニケーション協会 代表 **松原 美里 氏**

子ども真ん中社会へ向けて、家庭を支えていく現場では、保育業務の見直し・チームワークの強化・子育て支援・リーダ育成・次世代の希望を育む種まきなど、さまざまな課題があります。

これまでのやり方を変えていくためには、不安と葛藤を受け止め、未来へ向けて試行錯誤を重ねていくためのコミュニケーションが必要です。

お互いの心に橋を架け、チャレンジを楽しむことができる園の風土・関係づくりのポイントについて、理解を深めます。

15:05~17:30

演習 地域の子育て支援に関する受講者同士の事例紹介

受講者同士で、所属する保育園・幼稚園等における地域の子育て支援の取組内容について情報交換することを通じて、各地域の子育て支援のさらなる推進に向けて学び合います。

9:25~14:10

講義 発達障害の子がいる保育園・幼稚園でのクラスづくりと対応

日本相談支援専門員協会 顧問 **福岡 寿 氏**

近年、発達上の問題を抱えている子どもに対してどのような対応、クラスづくりをするのが保育者の課題となっています。この時間は、発達障害の子がいるクラスを任された先生が、クラスづくりをどう進めていけばよいのか、また対象児とのかかわり方についてどうすればよいのか等をお話しいたします。

14:10~14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

令和6年

7月
24日(水)

本研修の他、子育て支援・母子保健部局に関する研修を開催予定です。

次のような違いがございますので、申込みにあたっての参考にしてください。詳細についてはJIAMホームページをご覧ください。

研修名	研修期間	対象職員	募集開始
これからの子育て支援 ~安心して子育てができるまち を目指して~ 【改訂】	令和6年7月1日(月)~3日(水)	少子化対策、子育て支援業務に携わる職員	4月22日
当研修 保育士・幼稚園教諭のための 保育行政	令和6年7月22日(月)~24日(水)	保育士及び幼稚園教諭(保育行政に携わる職員)	5月10日
	(内容)自治体が進める子育て支援の現状や最新の動向、今後の方向性等について学び、幼児教育・保育に係わる人材育成やこれからの保育園・幼稚園のあり方を考える。		

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。